

乳児保育専門研修 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

趣旨 乳児保育における基礎的な知識を理解・再確認し、保護者との連携の重要性について改めて考えます。

乳児期の子どもの心身の発達を学び、愛着形成や保護者支援における保育者の専門性について、理解を深めることを目的に開催します。

1. 乳児期の「アタッチメント」について理解を深められます

乳児期に重要な「アタッチメント」が子どもの発達にどう影響するか、保育者にどのような知識と対応が必要か、日々の保育で必要な知識を得ることで、より理解を深めることができます。

2. 乳児期の子どもの病気や運動と遊びの効果について学べます

乳児期の発熱や各種感染症、アレルギー、アトピー性皮膚炎等、保育現場で重要になる疾患に関する知識を、症状や発生状況を含め、わかりやすく学べます。

また、幼児期の体づくりに欠かせない運動と遊びの関連性について、知識と理解を深めます。

3. 保護者への支援方法が具体的に学べます

現代の育児では、乳児期の保護者が不安を感じるのか、保育の専門職として保護者にどのように寄り添うことができるのか、保育者ならではの対応について学ぶことができます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・乳児院等において乳児保育を担当する保育士・施設職員等

配信期間

令和6年10月10日（木）～11月29日（金）

申込期間

令和6年 8月 9日（金）～ 9月 6日（火）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年 9月13日（金）までにご連絡します。

| 時間 | 研修科目 | 研修内容 |
|--------|--------------------------|--|
| 約 90 分 | 講義 1 「乳児期の発達と保育者の役割」 | <p>乳児期における心や身体の成長にとって、最も重要な環境や要素は、子どもの一番近くにいる大人の存在です。</p> <p>子どもが不安や恐怖により感情が崩れた時、それを受け止め応援することで、子どもが安心感に浸るアタッチメントの形成が重要です。</p> <p>ここでは、発達におけるアタッチメントの重要性と保育者が担う役割について考えます。</p> |
| 約 90 分 | 講義 2 「乳児期の病気と予防」 | <p>乳児保育に携わる保育者が知っておくべき発熱疾患の特徴や受診の目安を理解するとともに、具体的な予防法についても理解します。</p> <p>乳児期の特徴的な各種感染症やアレルギー疾患等について、最新の知識を学びます。</p> |
| 約 90 分 | 講義 3 「乳児期の運動と遊び」 | <p>乳児期は遊びや生活の中で体の土台づくりをしていくことで、運動に関する神経回路が活発に繋がって発達していきます。</p> <p>日常の生活で自然と行っている運動に着目することで、保育者自身も保育が楽しくなる運動と遊びについて学びます。</p> |
| 約 90 分 | 講義 4 「乳児期の保護者に寄り添う支援」 | <p>乳児期の子をもつ保護者の皆さんの姿や、その保護者とかかわる保育者に期待される役割について、具体的事例を通して考察します。保護者に対し、共感的に寄り添うための視座を考えます。</p> |

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔Ⅱ - ア、Ⅲ - ア、Ⅳ - ア〕該当研修です。

詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。